令和3年度県立学校部活動実態調査 実施要項

- 1.目的 県立学校部活動における暴力・暴言・ハラスメント等の実態を把握し、部活動の在り方の改善を図るための基礎資料とする。
 - ※本調査は教職員の懲戒等に関連するものではない。
- 2. 対象 県立学校(県立中学校除く)
 - ・管理職(事務長除く校長・副校長・教頭)
 - ・部活動指導者(教職員・部活動指導員・外部コーチ)
 - ・部員(1~3年生)(定通制は1~4年生)
 - ・部員の保護者(1~3年生)(定通制は1~4年生)
 - ※調査対象は運動系・文化系(同好会含む)全部活動とする。
 - ※教職員とは、事務職除く部活動顧問(実習助手含む本務・臨時的任用職員)とする。
 - ※特別支援学校については、部活動のある学校のみ、可能な範囲での回答をお願いします。
- 3. 調查対象期間

令和3年4月から令和3年11月末迄に発生した事案について回答する。

- 4. 回答期間 令和3年12月6日(月)から12月24日(金)迄とする。
- 5. 回答方法
 - (1) 別添「令和3年度県立学校部活動実態調査」による。
 - (2) Office365内のformsを活用し、各学校QRコード(①管理者用、②指導者用、 ③部員用、④保護者用)から回答する。
 - ※ <u>各学校で管理者により、部員にQRコード(部員用)を配布し、回答方法を説明</u> <u>する場を設けること。また、保護者用QRコードも生徒に配布し、保護者へ手渡す</u> よう伝えること。
 - (例) 学年毎体育館に集合させ説明し、自宅で個人の携帯で回答する等。
- 6. 調查結果報告・公表
 - (1) 1月末をメドに各学校あて全体及び各学校の集計結果を報告する。
 - (2) 2月末をメドに全体集計結果を公表する。

7. 留意事項

- (1) 部員回答は各自のスマホ等を利用させ、回答の際は、周囲に教職員を配置しないよう留意すること。自宅等での回答も可とする。
- (2) 部活動顧問等が、各学校の部員・保護者回答を確認することのないよう留意すること。